

おかやまの離島で島体験してみませんか？

離島魅力発信・交流促進事業



この事業は、次世代を担う子どもたちが島民との交流や島での様々な体験を通じて離島地域への关心や理解を高め、離島を訪れるきっかけを作ることで、交流人口の拡大や離島地域の賑わい創出を図ることを目的に実施しています。

さらに、子どもたちとの交流により島の魅力を再発見するなど、島民の島に対する誇りと愛着心の向上を目指しています。

実施までの流れ



実施団体

- ① 体験の申し込み
- ② 体験内容等の調整
- ③ 体験学習の提供
- ④ 写真などの提出



体験学習の例

笠岡市 北木島 (特定非営利活動法人 かさおか島づくり海社)	底引き網漁、釣り、採石場跡地見学、石の資料館（石の学習）、石材加工場見学、流しひな作り、いかだ作りなど
笠岡市 大飛島・小飛島 (一般社団法人飛島学園)	定置網漁、シュノーケリング、シーカヤック、釣り、タコ漁、手打ちうどん作りなど
瀬戸内市 前島 (牛窓研修センター カリヨンハウス)	ポイントラリー、浜辺の探検、塩作り、いかだ作り・いかだ乗り、牛窓・前島の話など

※令和6年4月22日時点の受入団体の例

お問い合わせ

岡山県中山間・地域振興課

086-226-7267

体験学習の様子



主な要件

実施対象団体	・県内の小学校、中学校、中等教育学校の前期課程、特別支援学校の小学部 若しくは中学部またはそのPTA ・その他特に公益性が高い事業を実施していると認められる団体など (例:スポーツ少年団、学童クラブなど)
補助対象経費	・小中学生の体験費用 ・施設使用料 ・宿泊費用(上限:参加小中学生一人当たり1,500円／泊)など ※交通費、食費、引率者に係る費用は対象外
体験メニュー	・島民との交流を通じてその島独自の伝統行事、文化、産業のいずれかに触れることができるプログラムを一つ以上組み込む必要があります。 (例:漁業体験、伝統料理の調理体験、伝統舞踊体験など)
事後の提出物	①体験学習の写真5枚以上(提出は必須) ②離島振興に向けた提案書 } ③絵日記 } 提出はいずれか又は両方 ※提出物については、県HPその他のWEBサイト等において、離島地域の振興に必要な範囲内で利用することができます。

留意事項

- 本事業は先着順です。年度途中であっても予算額に達した場合は受付を終了します。
- 他の補助金との重複はできません。